



Logo Guidelines

Version 1

01 この資料について

02 ブランドロゴについて

03 ブランドロゴの種類

04 カラースキーム

05 ブランドロゴの基本表示

06 ブランドロゴの例外表示

07 ロゴのグループ化

08 クリアスペースと最小使用サイズ

09 ブランドロゴの使用禁止例

改訂履歴

このガイドラインはCMYKカラーで作成されています

01-この資料について

○本資料「セーフィー ログガイドライン」は、セーフィー株式会社及び「セーフィー」ブランドのロゴ(コーポレートロゴ)に関するVIシステムの使用方法をまとめたものです。

○ブランドの視覚的一貫性を保つために必要な「ブランドロゴの表示ルール」が明記しており、ブランド価値を効率的に高め、毀損リスクを避けるために欠かせないガイドラインです。

○その主旨をご理解いただき、ガイドラインに沿ったデザイン展開運用をお願いします。

本書やブランドロゴの使用方法についてご不明な点がありましたら、メールでお問い合わせください。

お問い合わせ用メールアドレス

brand@safie.jp

Webサイト

<https://safie.co.jp>

ロゴガイドライン

ブランドロゴ(コーポレートロゴ)に関する
VIシステムの使用方法をまとめたもの

VIデザインマニュアル

ブランド全体のVIデザインに関する
表現方法をまとめたもの
(随時情報のアップデートを行う)



ブランド効果に即した ロゴの運用

ブランド価値を効率的に高め、
毀損リスクを避ける

02-ブランドロゴについて

○セーフターのブランドロゴは「シンボルマーク」と「ロゴタイプ(Safie)」を組み合わせで使用します。

○ブランドロゴの比率変更や、文字間の変更を行ってはいけません。必ず規定のプロポーショナルを保持して使用してください。

○シンボルマーク及びロゴタイプを単体で使用することも可能ですが後述の指定事項を守ったうえでの使用用途に限定します。イラストやキャラクターとしての使用は禁止します。



03-ブランドロゴの種類

○組み合わせ方は、ヨコ組みとタテ組みの計2種類があります。

○ヨコ組みを優先的に使用します。

○シンボルマーク及びロゴタイプを単体で使用することも可能ですが後述の指定事項を守ったうえでの使用用途に限定します。イラストやキャラクターとしての使用は禁止します。

○ブランドロゴはポジ表示するのが原則ですが、表示ニーズに応じてネガ表示も認められます。アイテムに応じてポジ・ネガを使い分けてください。ブランドロゴのイメージを損なわない、より効果的な発信を心がけてください。



ブランドロゴ ヨコ組み



ブランドロゴ タテ組み



シンボルマーク単体

safie

ロゴタイプ単体

ポジ表示



ブランドロゴ ヨコ組み



ブランドロゴ タテ組み



シンボルマーク単体

safie

ロゴタイプ単体

ネガ表示

04-カラスキーム

○セーフィーのブランドカラーは、誠実さと安心感をイメージする「セーフィーグリーン」です。各種ツールやアイテムに積極的に展開してください。

○ブランドロゴ / シンボルマークはセーフィーグリーンと白の2色扱いとなります。(瞳の部分には白が塗ってあります)

○ブランドロゴは原則的に白地にブランドカラーで表示してください。

○ブランドカラーは右記のデータを参照して正しい再現を心がけてください。

○アイテム展開においてブランドカラーの再現が困難な場合(布製品やカッティングシート)などは、近似の色を選んでください。

○ブランドロゴをモノクロ表示する場合も指定の色で表示してください。



※シンボル(ポジ表示)の瞳の部分には白が塗ってあります

セーフィーグリーン

CMYK / C:100 M:10 Y:30 K:0
RGB / R:0 G:150 B:178 (#0096B2)
PANTONE 3135C
DIC F51 (ブルー・オリヤン)

CMYK / K:100
RGB / R:0 G:0 B:0 (#000000)
PANTONE Black C
DIC 582

05-ブランドロゴの基本表示 (ポジ表示とネガ表示)

○基本のポジ表示

ブランドロゴは、白地または黒に近いグレー地にポジ表示してください。

白地または黒に近いグレーと同様の視認性を担保できる場合は、白に近い明るい画像や黒に近い暗い画像を背景として使用することができます。



ブランドロゴの基本表示 (ポジ表示)

○ネガ表示にする場合

表示ニーズに応じてネガ表示も認められます。その場合は視認性を担保したうえで、ブランドイメージを損なわない単色、または画像を背景として使用することができます。



ブランドロゴの基本表示 (ネガ表示)

06-ブランドロゴの例外表示

○ブランドロゴの例外表示

ブランドロゴは白地にポジ表示が原則ですが、新聞広告や伝票等の1色印刷、アパレルへの展開などブランド訴求的に効果がある場合にのみ当該色で再現することができます。

その場合も、ロゴの視認性は担保してください。

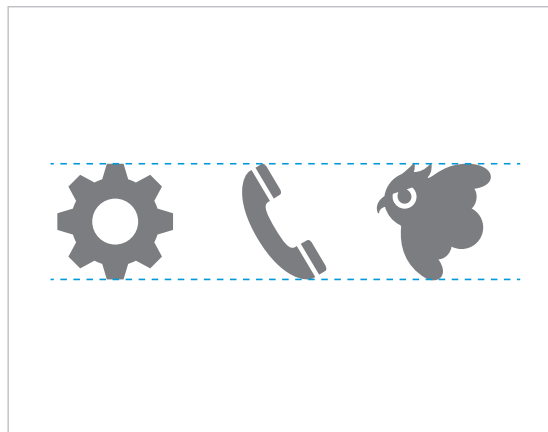


ブランドロゴの例外表示(当該色での再現)

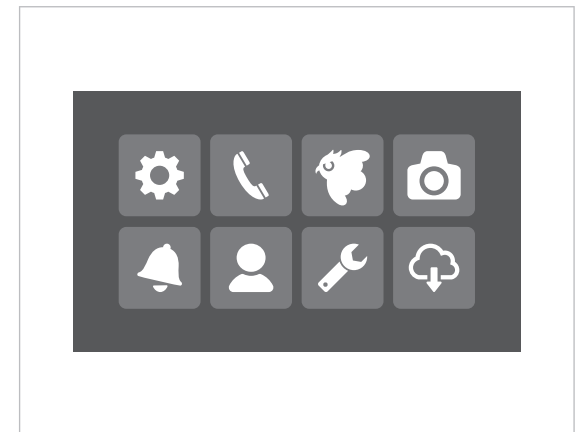
07- ロゴのグループ化

○ほかのサービスと併記してボタンやアイコンとしてロゴを使用する場合は、全体の一貫性を持たせるために規定以外の配色で表示することが可能です。

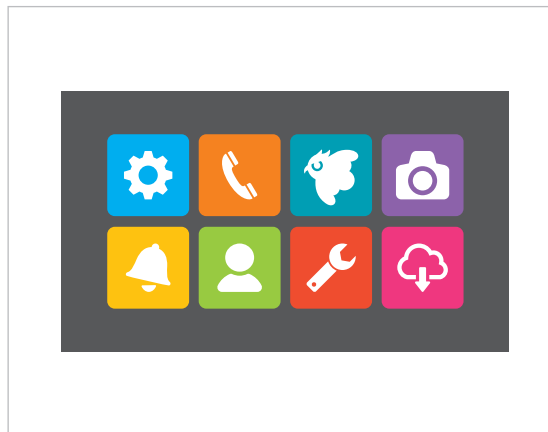
○グループ化を行う際のロゴは「ネガ表示」を使用します。シンボルマークの目の部分は抜き合わせされているため、背景が透けて見えます。



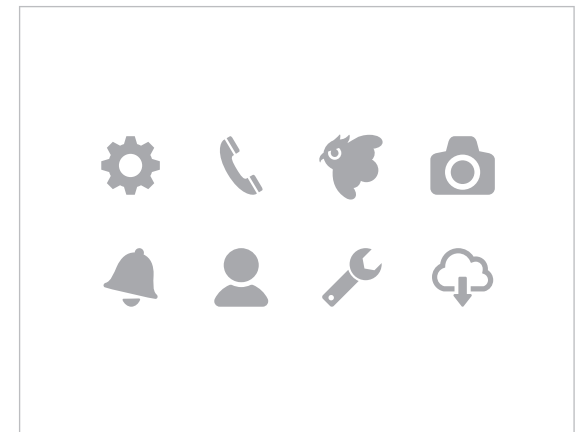
他のアイコンと並べて使用する際は、同じサイズで配置します。形状と比率を保持し、十分な余白を設けます。



灰色の背景には、ネガ表示のロゴを使用します。
(ヨコ組みロゴ / シンボルマークのみ ともに使用可能)



単色の背景には、ネガ表示のロゴを使用します。
背景色はブランドカラーの使用を推奨します。



一貫性を持たせるために灰色での配色が可能です。
(ヨコ組みロゴ / シンボルマークのみ ともに使用可能)

08- クリアスペースと最小使用サイズ

○ブランドロゴを正確かつ明確に表示するために下記のルールを遵守して使用してください。

○この表示ルールは、いかなるメディアに対しても、どのような条件においても適用されなければなりません。

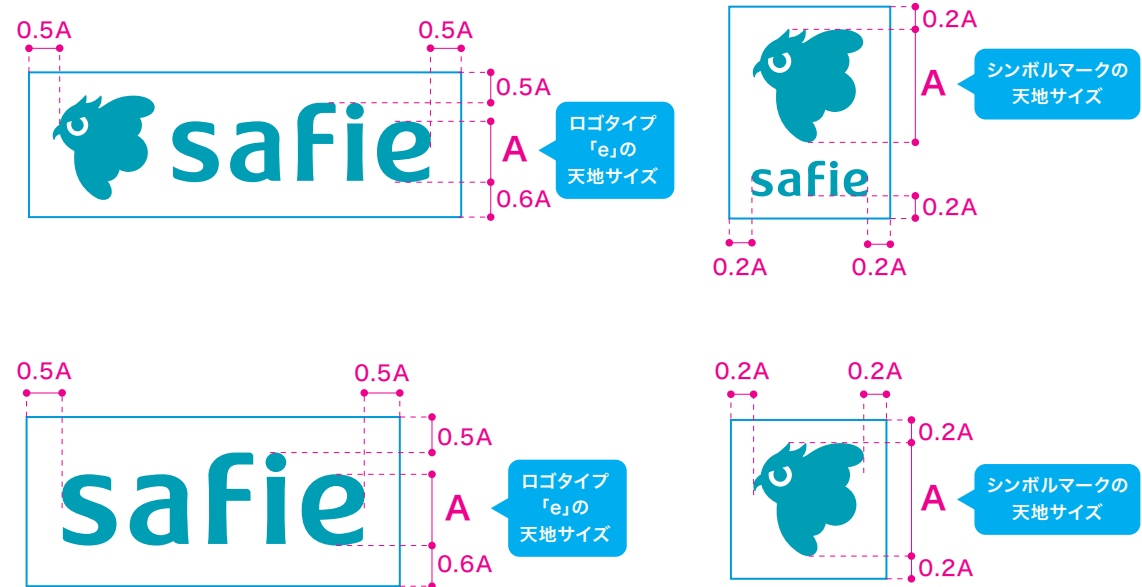
(A) クリアスペースの確保

「クリアスペース」とは、ブランドロゴを表示する際に、その視認性を確保するために一定の余白を設け、その余白内に他の文字や図形が侵入しないように規定した「範囲」のことです。どのようなメディアであっても、表示する際には最低限のクリアスペースを保って表示してください。

(B) 視認性の保持(最小表示サイズ)

ブランドロゴは印刷での再現性や文字の可読性を考慮して、最小表示サイズを定めています。

モニター及びモバイル表示の場合も、下記サイズを目安に最低限の視認性が保たれるよう注意して表示してください。



(A) クリアスペースの確保



(B) 視認性の保持(最小表示サイズ)

09-ブランドロゴの使用禁止例

○以下に示す禁止事項は、いずれもブランドロゴのイメージを拡散したり弱めたりしないためのものです。これらの表現は全面的に禁止します。

○禁止例はブランドロゴヨコ組みで紹介していますが、タテ組みに関しても、例にあるような表現を禁止します。

正しい表示



ブランドロゴを変形してはならない



ブランドロゴを回転してはならない



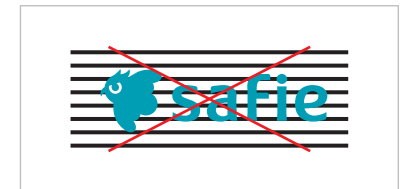
原則として表示色以外の色で表示してはならない



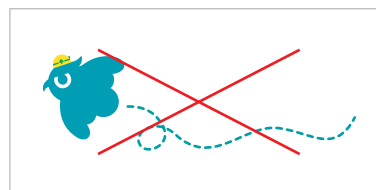
ブランドロゴの組み合わせ位置や大きさを変えてはならない



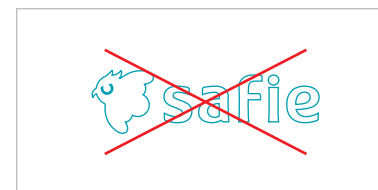
ブランドイメージを損なう背景色へのポジ表示やほかのデザイン要素の追加をしてはならない



識別性を損なう表現をしてはならない



単体使用はレギュレーションを遵守し、キャラクターやイラストとしての使用をしてはならない



アウトライン加工をしてはならない



フチを加えたり、影をつけるなど立体加工をしてはならない



色地にブランドマークをポジ表示する場合、腫の部分に色を付けてはならない



シンボルマークとロゴタイプとで異なった色の指定をしてはならない



文章表現のなかでロゴタイプを使用してはならない。文章中に記載する場合は打ち文字で「Safie」と表現する(Sは大文字)

改版履歴

2024年6月 初版発行